

解答

対応コンテンツ

5.1 二等辺三角形の性質

問1.

(1) $\angle x = 50^\circ$ (2) $\angle x = 66^\circ$ (3) $\angle x = 109^\circ$

問2. 仮定より、 $\triangle ABC$, $\triangle CAD$, $\triangle DCE$ はすべて二等辺三角形となる。三角形の外角の性質を利用して、

$$\begin{aligned} \angle ACB = 20^\circ &\rightarrow \angle CAD = 40^\circ \rightarrow \angle ACD = 100^\circ \\ &\rightarrow \angle DCE = \angle DEC = 60^\circ \end{aligned}$$

$$\angle x = 120^\circ \quad \dots \text{答}$$

問3. [証明]

$\triangle PAM$ と $\triangle PBM$ で、
仮定より、

$$\boxed{AM = BM} \quad \dots\dots \text{①}$$

$$\angle PMA = \angle PMB = 90^\circ \quad \dots\dots \text{②}$$

\boxed{PM} は共通だから、

$$\boxed{PM = PM} \quad \dots\dots \text{③}$$

①, ②, ③から、 $\boxed{2組の辺とその間の角}$ が、
それぞれ等しいので、

$$\triangle PAM \equiv \triangle PBM$$

よって、合同な図形では、 $\boxed{対応する辺}$ は等しいので

$$\boxed{PA = PB}$$

ゆえに、線分 AB の垂直二等分線上の点は、2点 A , B から等しい距離にある。

【2年生】



【三角形と四角形】



【二等辺三角形の性質】

解答

対応コンテンツ

5.2 直角三角形の合同

問1.

$$\triangle ABC \equiv \triangle DCB$$

直角三角形の斜辺と1つの鋭角が、それぞれ等しい。

$$\triangle ABC \equiv \triangle DCB$$

直角三角形の斜辺と他の1辺が、それぞれ等しい。

$$\triangle ABC \equiv \triangle DBC$$

直角三角形の斜辺と他の1辺が、それぞれ等しい。

問2.

$$\triangle ABC \equiv \triangle LJK$$

一辺とその両端の角が、それぞれ等しい。

$$\triangle DEF \equiv \triangle TUS$$

直角三角形の斜辺と1つの鋭角が、それぞれ等しい。

$$\triangle PQR \equiv \triangle VWX$$

直角三角形の斜辺と他の1辺が、それぞれ等しい。

問3. [証明]

$\triangle ABE$ と $\triangle ADF$ において、
仮定より、

$$AE = AF$$

四角形 $ABCD$ は正方形だから、

$$\angle ABE = \angle ADF = 90^\circ$$

$$AB = AD$$

直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しいから、

$$\triangle ABE \equiv \triangle ADF$$

【2年生】

↓

【三角形と四角形】

↓

【直角三角形の合同】

解答

対応コンテンツ

5.3 平行四辺形の性質

問1.

(1)〔証明〕

△ABEと△CDFで、
仮定より、 $\angle AEB = \angle CFD = 90^\circ$ …①

平行四辺形の向かいあう辺は等しいので、
 $AB = CD$ …②

平行線の錯角だから、
 $\angle ABE = \angle CDF$ …③

①, ②, ③から、直角三角形の斜辺と1つの鋭角が、それぞれ等しいので、

$$\triangle ABE \equiv \triangle CDF$$

(2)〔証明〕

四角形AECFで、(1)より、
合同な三角形の 対応する辺 は等しいので、

$$AE = \text{ CF } \quad \dots \text{①}$$

仮定より、 $\angle AEF = \angle CFE = 90^\circ$

錯角 が等しいから、

$$AE \parallel CF \quad \dots \text{②}$$

①, ②より、1組の向かいあう辺が等しくて平行
なので、四角形AECFは平行四辺形である。

問2.〔証明〕

四角形ABCDは平行四辺形だから、

$$AD \parallel BC \quad \dots \text{①}$$

$$AD = BC \quad \dots \text{②}$$

四角形BEFCは平行四辺形だから、

$$EF \parallel BC \quad \dots \text{③}$$

$$EF = BC \quad \dots \text{④}$$

①, ③より

$$AD \parallel EF \quad \dots \text{⑤}$$

②, ④より

$$AD = EF \quad \dots \text{⑥}$$

⑤, ⑥より

1組の対辺が平行でその長さが等しいから、
四角形AEFDは平行四辺形である。

【2年生】



【三角形と四角形】



【平行四辺形の性質】

解答

対応コンテンツ

5.3 平行四辺形の性質 (つづき)

問3.

(1) $a = 3, b = 5, \angle x = 82^\circ, \angle y = 98^\circ$

(2) $\angle ECB = (180^\circ - 70^\circ) \div 2 = 55$

$\angle BCD = 80^\circ$ より

$\angle x = 80^\circ - 55^\circ = 25^\circ \dots$ 答

(3) $\angle DAE = 54^\circ$ より

$\angle x = \angle BAD = 54^\circ \times 2 = 108^\circ \dots$ 答

5.4 特別な平行四辺形

問1.

㉞ DC

㉟ 3組の辺

㊱ $\angle BAD$

㉠ CB

㉡ $\angle DCB$

㉢ 直角

問2.

(1) ア, エ, オ

(2)

	平行四辺形	ひし形	長方形	正方形
	○	○	○	○
	○	○	○	○
	○	○	○	○
		○		○
			○	○
		○		○

【2年生】



【三角形と四角形】



【平行四辺形の性質】

【2年生】



【三角形と四角形】



【特別な平行四辺形】

解答

対応コンテンツ

5.5 平行線と面積

問1.

(1) $\triangle AFH$ …答

$$\triangle DCH = \triangle DFC - \triangle HFC \quad \dots \textcircled{1}$$

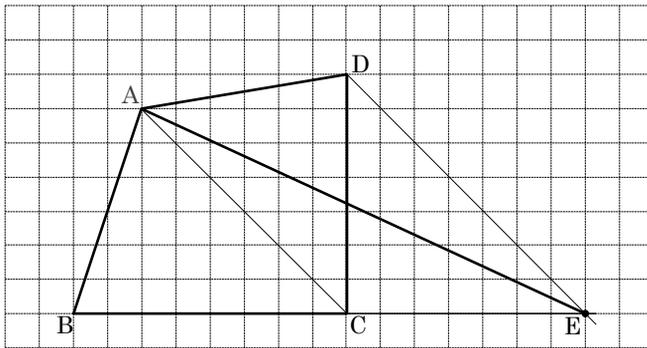
$$\triangle AFH = \triangle AFC - \triangle HFC \quad \dots \textcircled{2}$$

底辺FCが共通であり、 $AD \parallel FC$ より、

$$\triangle DFC = \triangle AFC \quad \dots \textcircled{3}$$

$\textcircled{1}$, $\textcircled{2}$, $\textcircled{3}$ より、 $\triangle DCH = \triangle AFH$

問2.



点Dを通り直線ACに平行な直線と辺BCの延長との交点をEとする。

問3. $\triangle DBE$, $\triangle ABD$, $\triangle AED$, $\triangle ACD$

【2年生】



【三角形と四角形】



【平行線と面積】